

町會議員 候補者 **會川卯三郎君**

右最適任者トシテ推薦シ極力其當選ヲ期ス

紺屋町青年團
紺屋町有志一同
平町有志一同

杖と保險は轉ばぬ先に
東洋海上保儉株式會社
代理店 **加藤營業所**
支拂敏速

平町會議員 候補者 **吉田定太郎君**
候補者 **諸橋國松君**

右兩者推シ薦協力其ノ當選ヲ期ス
新川町有權者一同
新月町有權者一同
平町有權者有志會

小兒科 淋病科 梅毒科
藤沼醫院
電話五〇七番

親切迅速
目科業營
電氣諸機械器具
各種電線及絶縁類
其他通信機材料
其他各種材料
平町紺屋町
電話五〇七番



刊夕日三十二月五

發行所 東京市本町三丁目五番地
印刷所 東京市本町三丁目五番地

理想選舉ノ模範トナレ
新妻文吾君

平町有志會一同
平町後援者一同



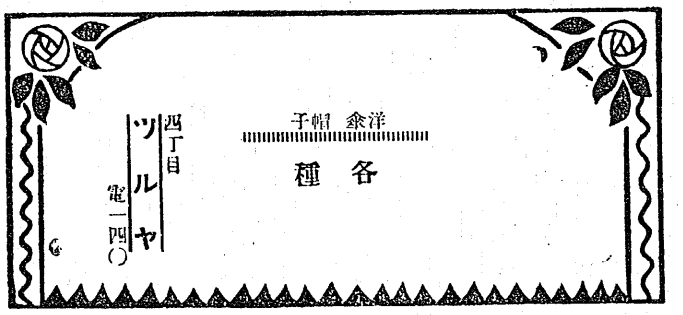
霜降小倉
通學服
寸法各種
澤山取揃

おかや洋服店
電話三〇三番

看護婦派出所
の求めに應ず
平町南町
電話三〇七番

五月ヨリ西洋料理調理部開設
今度新出町通に新たに入口を開きました同時に腕き、のソツクを展つて西洋料理調理部を新設致し皆々様を御待して居ります是非一度お試し下さい
各御註文品は多少に拘らず電話四十三番を御利用下さい迅速に配達致します
洋食 牛豚 **氷石川亭**
平町田町 電話四十三番

柏の傳
全刺子染料
柏屋染料店



株式賣買中値
電話に金融致し

銘柄	拂込	時價
警城銀行	五〇〇	五三〇
平銀行	五〇〇	六八〇
同新	一一五	一七五
警越銀行	一一五	二〇五
警城實業	五〇〇	四二〇
警城實新	三五〇	二八〇
田村實業	一一五	一一五
四倉銀行	一七五	一七五
農工銀行	二〇〇	二五〇
同新	一五〇	一八五
同新	五〇〇	五二五
同新	一一五	一四五
七七銀行	一一五	九〇
東部電力	五〇〇	四八〇
同新	二五〇	三二五
只見川電	一一五	七五
植田水電	一一五	一六五
二本松電	一一五	一四五
警城建物	一一五	一六〇
警城製菓	二〇〇	一三五
警城勸業	二〇〇	一三五
植田物産	三〇〇	二六五
平製水	二五〇	一八〇
好間軌道	五〇〇	二五〇
入山新	三二五	一四〇
小田炭礦	二五〇	七〇
警城炭礦	五〇〇	四一〇
同新	二二五	一八〇
警城セメン	五〇〇	六〇〇
同新	三五〇	四〇〇
平運送	一一五	六五

平町田町 電話三三三番
丸登株式會社
川添房二郎

寄書
關西の旅から (四)

警城高女旅行隊
憧れの地京都に着いたのは八時で直ちに岡崎公園内の京都公會堂を見ました此れは陛下御大典記念の建物を京都市に賜り只今では市の保管になつて居るものです廣く青毛氈を敷いた様な若草はめぐみの雨ににやにや美を増し京都ならではの見る事の出来ない優美な眺めでござります御所は此の中に崇高なる氣高さを以てそびえて居ります朝日の御門を第一に拜して次に建禮門と次第に九つの御門を拜して蛤御門をくゞりしばらく歩いて北野天満宮におまへり致しました秀頼公の建立になられた物とか八棟造りの大きな御宮でござりました稍々ひろうを覚えましてこれぞ金閣寺にまへりました。さすがに義満の豪華を極めて建てたのであり觀識眼のどほしい私達にさへ美しい庭園の樹木の配置建物いづれも粹を盡した事がうかがはれます寶物を拜觀後三階に上りました、金は大部分は上げて一寸裏切られた様な感じが致しましたけれど此處よりの眺望は亦格別でござります、これより市中を眺めつゝ電車停留場にまへりました時間が少し有りましたので西陣織の工場に入り精巧なる織物を見てから嵐山にまへりました緑の若葉を背景

に清き大江川の流れを渡月橋より望めば繪よりも美しく詩よりもなつかしい心持が致します、此の天下の絶景を眺めつゝ御辨當を戴きました、遊覽の客は三々、五々と楽しさうにボートをこいで居ります美しく見えて居つた私達は遂に堀いされなくなつてどうもボートに飛び乗つてしまいました一度やんだ雨はまだ降つて来ましたが雨にけむり嵐山は一段と其の美を引き立てましたつぎせぬなごりに時のすぎゆくをうらみつゝ三條のいろは館に参りました今日はこゝに一泊致します



替へ玉を恐れて 新有権者の首實驗

入場券を配布しながら 役場吏員六名出動

町議改選の投票期日が迫つて来た爲め平町役場では今日から二千九百卅七名の有権者に對し投票場の入場券を配布する事となつたが今度は何分有権者が

前年の 倍も増し

新有権者が多い事として投票の當日役場吏員が選挙名簿と本人とを一々突き合せるときに夫れが全く本人であるか或ひは替へ玉であるか一寸見當が付かない、其處で豫め新有権者の首實驗をして置く必要のある處から今迄の様に入場券の配布を小使まかせとせず

選挙場 係りの吏員

が六名方を定めて入場券くばりに出動し一々有権者の顔を見定めて置く事になつた

新妻文吾氏が 突如出馬す

理想選挙標榜

四丁目新妻文吾氏は數日來出馬の模様あり時節柄人の話題にのぼつて居たが本朝突如各方面に對して出馬の意志を表明するに至つた、同氏は當落を度外視し一種の理想的なる模範選挙を行ふ決心にてピラ等は一切是れを張らず現に地元からは阿部唯次郎氏が既に公認候

炭礦と農民

激烈な競争

樫村署長警告

石城郡内郷村では村會議員候補として磐城炭礦側より十一名炭礦關係商人側より卅名出馬したのに對し農民側よりも廿名對抗的に出馬激烈なる競争となつたので樫村平署長は廿二日内郷村役場内で各候補者を招集夫々警告を發した

天候不順で

麥作半減か

病菌被害甚大

石城郡内各町村の麥作は目下出穂中にてその成績頗る良好であつたが最近水田の二毛作並に遅蒔のはたけに班葉病(二名縮薄病)白澁病赤澁病等が生じ盛んに蔓延しその被害甚大にして麥作全滅の聲が各地にあがるやうになり一般村民は恟々として不安の念にかられてゐるので郡役所にては各方面に技師を派遣し目下調査中であるがこれが豫防として採種圃よりとりたる良種子を撰擇し冷水温湯湯法にて播種する外はないと云ふがその結果も畢竟天候の不

順に起因するものらしいが或は半作位かと疑はれてゐる

ス・ラン開業 平町

四丁目農工銀行の横通りに今日からカフェース・ランと云ふ西洋料理店が開業され披露の爲め當分市價より

唄へ手の天才と

おたて上げられて

双葉郡幾世橋村大字幾世橋字百軒澤喜右衛門長男井上誠明(三)は高等二年級に通學中の處流山と稱する民謡が上手に唄へる處から民謡唄へ手の天才等と煽て上げられ相馬民謡會と稱する興行に加はり諸方を流浪し行衛不明となつたが平町に居るこの噂を聞き實父から此程平署に搜索方願出た

男女關係の

相談が減る

平町の相談所

平警察署人事相談所の五月中の状況に貸借三件旅費の貸費五件將來の身の振り方



羊かん二種作り方

泡雪羹 材料寒天二本、砂糖二百五十匁、玉子白身五匁分を用意します、寒天は二時間位水に浸し、しばつ

比佐氏の議會報告演説

代議士比佐昌平氏議會報告演説會は本日午後一時から聚樂館に於て開催山路憲政會總務其他の演説があつた

浴場の設備

各濱の準備

海水浴の季節も近づいて来たので久しく不漁に苦しんでゐる石城沿海の小名濱、四倉、勿來等の海水浴場では脱衣休憩所などのバラツク建設を計畫中で殊に小名濱は百萬圓を投じ築港工事

不平受付

投票歓迎

選挙で盲人の點字が許されぬ事は甚だ憤慨に耐へぬ如何なる譯か (逸名生)

地震に襲はる

豊岡町大火

(東京電話)鳥取縣豊岡町附近は今日午前十一時頃大地震に襲はれ大火災を起し二ヶ所の停車場は破壊し非常な騒ぎを惹起したと

不平受付

盲人の點字 今回の町議選挙で盲人の點字が許されぬ事は甚だ憤慨に耐へぬ如何なる譯か (逸名生)

伏見町長の答 現在の選挙法が夫れを許さぬので致し方ありません、改正された普通選挙は勅令に依つて點字も有効である旨發布される事の事です

し箱の中へ移し入れ箱の底を水水に浸して急激に冷し固めますと立派に仕上ります。水羊羹 材料寒天一本砂糖百五十匁小豆餡百七十五匁製法は前の寒天の羹方と同じにして出来たら小豆餡を入れて焦げつかぬやう二十分位練り込み流箱に移し冷し固めて仕上る

常磐片々

新妻文吾氏の出馬で定員を越す事二名

斯ふなると落選者も道連れが出来た譯だから大いに心強いに違ひない

此意味に於て新妻氏の出馬は一種の人助けなり

然も其言やよし、模範選挙但し落選の模範とならぬ様シツカリ頼む

泣いても笑つても餘す處一

大野村の 陥没地調査

三分一はダマ

石城郡武井上席書記は廿日野村技師と大野村白土の陥没地を踏査したが同書記の話によると重なる被害は水田の九反五畝歩で地盤の動搖は昨年の收穫後から、しく内三反歩は到底水田になる見込がないと

平署牛乳検査

平署署長は廿一日管内牛乳の検査を行った結果脂肪最高の含有量は百分中五、四、最低三、二で成績良好であ

兎の耳

今回英國無線放送

無線放送局で放送された音楽や演説を蓄音機でもかけるとやうに後で随時演奏し得る新装置發明の研究が目下獨逸人發明家の手によつて行はれてゐるが近くその完成を見るであらうといふ

平町人事

出生 三丁目二 當時東京市小石川區丸山町小泉英次四男直彦
婚姻 三町五丁目 當時石城郡赤井村大字町中山春男(二五) 田町六七石川榮(三三)
死亡 三町一丁目 藤ステ(五〇)
△鯉治町五 當時石城郡赤井村大字赤井會川覺太郎(四六)

平劇場

二十三日 日曜ヒル
り有マス
五五

二刀流始祖宮本武蔵外傳
辻斬勾引坂甚内全五卷
達人勾引坂甚内全五卷
幡谷妻三郎・松太郎共演
大江戸探偵奇聞 全五卷
大劇 侍甚七捕物帳
妻三郎・高木新平主演
甲陽源大作、母性愛と孤兒の眞情
映畫 竹取物語 全六卷
松屋文人・小川英麿・荒木忍主演
明石潮・歌川り子主演
異國 恩愛を賭して 全五卷
異國 明治十年野に在りし西郷南洲が道々天下に聞はんとする至情のほろろ切らんとす戦線の健兒植村新五郎の血涙史